

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	下水道整備事業			評価番号	1-4-12-1(1)	
担当課	都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営			項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備			目	【05010101】公共下水道建設事業費
	主な取組	①公共下水道施設の整備			事業	下水道整備費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 51 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	公共下水道施設の整備を行い、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。公共下水道の普及促進を図り、生活環境の向上に資する。				

●実施 ~DO~

事業業績	公共樹設置工事(布川地区)を行い、下水道整備の推進に努めた。 霞ヶ浦常南流域下水道建設負担金を支出し、流域下水道処理施設の整備を促進した。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	2,900,000 円	3,900,000 円	2,900,000 円
		その他	円	7,849,440 円	円
		一般財源	3,961,000 円	27,638,800 円	7,138,000 円
事業費計	6,861,000 円	39,388,240 円	10,038,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の整備促進を進め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 流域下水道の建設負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	排水設備事業			評価番号	1-4-12-1(2)	
担当課	都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営			項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備			目	【05010101】公共下水道建設事業費
	主な取組	①公共下水道施設の整備			事業	排水設備事業費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 51 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 ( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	公共下水道施設の整備を行い、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。公共下水道の普及促進を図り、生活環境の向上に資する。				

●実施 ~DO~

事業業績	下水道指定店の指導及び個人宅地の排水設備検査を行い、下水道事業の普及促進を図った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	0 円	0 円
		県支出金	円	円	0 円
		受益者負担金	19,600 円	27,755 円	19,600 円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	70,688 円	円	141,460 円
事業費計	90,288 円	27,755 円	161,060 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の整備促進を進め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 流域下水道の建設負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		維持管理事務事業			評価番号	1-4-12-2(1)	
担当課		都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営				項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備				目	【05010102】公共下水道維持管理費
	主な取組	②公共下水道施設の維持管理				事業	維持管理事務費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和	51	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 ( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )					
事業概要	公共下水道施設の維持管理を図る。					

●実施 ~DO~

事業業績	流量計やポンプ施設等の公共下水道整備の円滑な維持管理と、施設の機能保全及び充実を図った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	72,865,066 円	69,455,272 円	78,453,345 円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	円	円
事業費計	72,865,066 円	69,455,272 円	78,453,345 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 公共下水道の維持管理に努め、環境の維持向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 流域下水道の維持管理負担金もあり、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 下水道使用料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。	

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名		維持管理工事業			評価番号	1-4-12-2(2)	
担当課		都市整備課	係	下水道係	会計	【05】公共下水道事業特別会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	款	【0501】下水道費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営				項	【050101】下水道費
	施策	【12】下水道の整備				目	【05010102】公共下水道維持管理費
	主な取組	②公共下水道施設の維持管理				事業	維持管理工事費

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	下水道法 利根町下水道条例			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和	51	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )					
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )					
事業概要	公共下水道施設の維持管理及び危険箇所の補修を図る。					

●実施 ~DO~

事業業績	布川地内フレッシュタウン北側雨水路の改修工事、既設マンホール蓋の交換及び汚水・雨水管渠の補修清掃、ストックマネジメント計画に基づく汚水管渠の更生工事を行い、下水道や雨水路の流下能力向上並びに道路交通安全を確保することができた。 また、浄化センター周辺地域生活環境整備の要望事業を実施し、地域住民の生活環境改善に寄与した。			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	25,000,000 円	6,200,000 円	22,000,000 円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	29,449,540 円	13,929,758 円	57,132,951 円
	地方債	15,400,000 円	8,300,000 円	15,100,000 円
	その他	334,800 円	9,119,520 円	20,300,000 円
	一般財源	円	円	円
事業費計	70,184,340 円	37,549,278 円	114,532,951 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の維持管理に努め、環境の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 公共下水道の特性から、町が事業主体となる以外の方策はない。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 特に向上が見込まれる事項はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 公共下水道の意義、特性から廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 公共下水道の特性から、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 スtockマネジメント計画に基づく修繕工事を進めており、コストの削減は見込めない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 検査手数料を徴収しており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 公共下水道の意義、特性から今後も継続していく必要がある。



令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	高度処理型浄化槽設置整備事業			評価番号	1-4-12-3	
担当課	環境対策課	係	環境衛生係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0104】衛生費
	基本施策	【4】安全で自然環境にやさしい上下水道の管理運営			項	【010401】保健衛生費
	施策	【12】下水道の整備			目	【01040104】環境衛生費
	主な取組	③高度処理型浄化槽の整備促進			事業	高度処理型浄化槽設置整備事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	循環型社会形成推進交付金交付要綱		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 63 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	公共下水道の未整備箇所において、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、高度処理型浄化槽設置に対して助成する。				

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度の実績：7基の高度処理型浄化槽の設置に対して助成を行った。 平成30年度の実績：2基の高度処理型浄化槽の設置に対して助成を行った。 令和元年度の実績：8基の高度処理型浄化槽の設置に対して助成を行った。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	1,662,000 円	円	1,929,000 円
		県支出金	2,305,000 円	732,000 円	2,520,000 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	539,000 円	774,000 円	920,000 円
事業費計	4,506,000 円	1,506,000 円	5,369,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するために、貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 水質汚濁の防止及び水質保全向上のため妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 河川等の水質汚濁の防止を認識してもらうことにより、高度処理型浄化槽への入れ替えを促すことにより、成果の向上が見込まれる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 今後も浄化槽の設置により、水質汚濁の防止につながるため、廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 下水道整備事業と連携をとることで、公共用水域の水質保全の防止に期待できる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 事業費削減により設置者への負担が多くなり、積極的に高度処理型浄化槽への設置が減少することが見込まれるため、コスト削減の余地がない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	<b>【理由】</b> 今後も高度処理型浄化槽の設置を推進し、水質汚濁の防止に努める。